

地域の源

私たちの町内会

Vol.19

町上町内会

会長 松田 廣志 さん
会員数 336世帯



町上町内会は、元の組織である実行組合が大正12年の3月に発足した非常に歴史のある町内会です。住んでいる方も昔からの顔見知りが多く、「向こう三軒両隣」絆が強いことが私たちの自慢です。

町上町内会では年間を通してグラウンドゴルフや健康教室、夏祭り、敬老会などを行っており、10月に町中、町下と合同で行う熊野神社まつりはしんまち地区を大いに盛り上げるまつりとなっています。

毎年7月・11月に防災訓練を行っており、防災には特に力を入れています。自分たちで防災マップを作成し、防災組織を立ち上げ自主防災が住民全体に定着しており、月に一度防災の青旗を家の前に掲げて安否確認の訓練も

行っています。宮城県の防災指導も受けており、東日本大震災ではそれら日頃の訓練の成果が発揮されました。

また、富谷町最大のおまつり十三夜魂のふるさとまつりでは、町上もまつり会場となっており、メイン会場から離れた場所まで歩いてきたお客さんを迎えるお休み所を設け、抽選会やわたあめ、お菓子などを出して訪れた方をおもてなししています。ふるさとまつりは私たちも毎年楽しみにしており、チラシを配るなどして、全員参加を心がけています。今年のふるさとまつりはあいにくの雨模様でしたが、それでもたくさんの方に来ていただきました。

子どもが少なくなってきたことや次の役員の担い手が不足しているなど課題もありますが、まつりを活用するなどうまく工夫して、歴史ある町内会を今後も盛り上げていきたいと思ひます。